LoGo フォームよる文化財保護法第93・94条の届出手続き方法について (申請者用)

1 概要

2025年10月14日から、ガス工事、電気工事(文化財保護法第93条)・公共事業(同法94条)の発掘の届出等について、電子申請システム(LoGo フォーム)での受付を開始します。

10月14日以降、紙での受付は行いませんので、下記手順に従って手続きをお願いします。

2 手続きの流れ

- ①周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事計画の取り扱いについて、該当区市町村窓口に問い合せます。(申請者→区市町村)
- ②区市町村から土木工事対象地における埋蔵文化財の取り扱いについて説明、届出申請フォーム URLの指示を受けます。(区市町村→申請者)
- ③指示された届出申請フォーム URL にアクセス、LoGo フォーム上で必要事項を入力し届出を区市町村に提出します。(申請者→区市町村)
- ④LoGo フォーム上で届出内容の修正等のやりとりをします。(必要な場合) (申請者↔区市町村)
- ⑤LoGo フォーム上で届出に対する通知文(PDF データ)を受領します。 (東京都→申請者)
- ※届出内容の修正依頼や通知文発行のお知らせは、届出申請フォームに登録したメールアドレスに届きますので、間違いのないよう入力をお願いします。

3 おもな変更点

- ① 提出様式の変更
 - これまで、様式に入力していた発掘届の内容を Logo フォーム上に入力します。なお、記載する内容に原則変更はありません。
- ② 図面等電子データの用意
 - これまで紙で用意していた図面を電子データでご用意ください。(いずれも jpeg、jpg、tiff、png、pdf 形式)
 - 施工箇所の案内図
 - ・工事計画にかかる建物配置図等の図面(※土地を掘削する範囲等を平面的に示したもの)
 - ・工事計画にかかる断面図等の図面(※掘削深度が示された矩計図・断面詳細図等)
 - ・土地所有者の承諾書(※土地所有者と申請者が異なる場合。土地売買契約書・道路占有許可書等でも可)

③ 新たに用意する書式

東京デジタルファースト条例第7条第1項により、都からの通知(都が発行する証明書を含む)を電子で発出する場合には相手方の了承が必要です。電子申請にあたり、以下の書式をご用意ください。(いずれも jpeg、jpg、tiff、png、pdf 形式)

- ・「委任状兼承諾書」:申請者と手続きを行う者が異なる場合(記入・押印が必要)
- ・「承諾書」:申請者が手続きを行う場合(記入・押印)
- ※ 94 条事業者の承諾書は公印省略可能とします。

4 LoGo フォーム入力手順

- ① 下記の申請フォーム URL にパソコン等でアクセスします。基本的に「ゲスト(このまますぐに申請する)」として申請しますが、複数回に渡って繰り返し届出を行う方は、「新規アカウント作成」から申請者アカウントを作成することで、これまで申請した書類の一覧や処理状況を確認できるようになります。
 - ※申請者アカウントの作成は任意です。アカウント作成をせずとも届出申請は可能です。

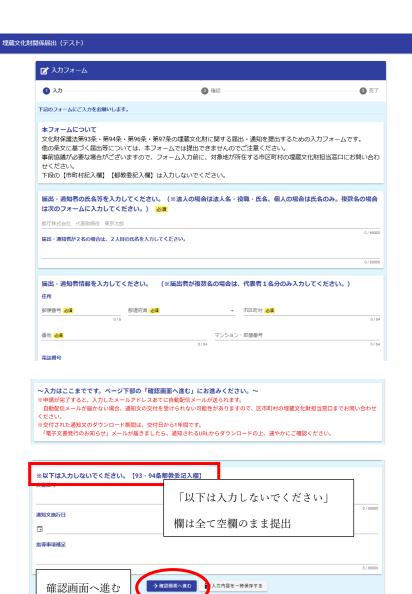
☆町田市埋蔵文化財関係届出等申請フォーム(93・94・96・97条)

※URL は各区市町村ごとに違います。ご注意ください。

URL: https://logoform.jp/form/tmgform/1131852



② 質問文の注意書きをよく読みながら、フォームを順番に入力していきます。下段の「以下は入力しないでください」欄は空欄の状態で、確認画面に進んでください。※各項目を入力する際の注意点は、「3 フォーム入力にあたっての注意点」をご参照ください。



③ 入力内容を確認し、問題がなければ「送信」を押して提出します。





④ 「送信完了」と表示されれば、入力完了です。



- ⑤ 数分後、フォームに入力した「申請受付完了・修正依頼・都からの通知文発行のお知らせを受けるためのメールアドレス」宛てに入力内容確認メール(自動送信)が届きます。
 - このメールに、届出の処理状況を確認できるページの URL と受付番号、パスワードが記載されています。
 - ※メールアドレスの入力間違いがあった場合、申請者には自動送信メールが届きません。自動配信 メールが届かない場合、通知文の交付を受けられない可能性がありますので、必ず区市町村 窓口までご連絡ください。



⑥ 申請者が届出の処理状況を確認する際は、メール内の URL にアクセスし、受付番号とパスワードを入力します。このページでは処理状況の確認を行ったり、申請を取り消したりすることができます。



申請内容に不備があった場合、フォームに登録したメールアドレスあてに「補正依頼」が届きます。

メール記載の URL にアクセスし、パスワードを入力して補正ページに移ります。補正ページ内で指示内容の修正を行います。

- ※区市町村が「不受理」の判断をした場合は、申請却下のお知らせが理由とともに申請者にメール通知されます。照会状況は「申請却下」と表示されます。
- ※届出が受理された場合は、処理状況に応じて照会状況が「審査中(区市町村)」→「進達(都受付待ち)」→「審査中(都)」→「通知文発出(ダウンロード待ち)」と表示されます。



⑧ 区市町村・都での事務処理が完了し、電子文書(通知文)が発出されると、フォーム登録したメールアドレスに「電子文書発行のお知らせ」が届きます。

メール記載の URL にアクセスして電子文書をダウンロードし、全ての手続きが完了となります。

- ※電子文書のダウンロード可能期間は、電子文書発行日から「1年間」です。
 - ※区市町村・都担当者は、申請者が電子文書をダウンロードしたことを管理画面から確認できます。(回答一覧の「電子文書発行状況」、編集履歴の「電子文書発行状況」に「<u>受領済</u>」と表示されます)

申請に対する電子文書発行のお知らせ - 埋蔵文化財関係届出(テスト) [受付番号:IQ00001868]



3 フォーム入力にあたっての注意事項

- Q1. 申請者の氏名等を入力してください。(※法人の場合は法人名・役職・氏名、個人の場合は氏名のみ。複数名の場合は次のフォームに入力してください。)
 - →届出を行う者(施主など、土木工事の主体となる者)の氏名を入力してください。
- Q2. 申請者情報を入力してください。(※申請者が複数名の場合は、代表者1名分のみ入力してください。) →Q1に入力した者の情報を入力してください。
- Q3. 申請受付完了・修正依頼・都からの通知文発行のお知らせを受けるための会社名、部署名 氏名、電話 番号、メールアドレスを入力してください。(仕様上、法人名となっておりますが、官公庁の場合は組織 名等を入力してください)
- →届出手続きに関する通知やお知らせは全てここに入力されたメールアドレスに届きます。Q46 で提出する「委任状兼承諾書」、「承諾書」記載のメールアドレスと同一のものを入力してください。
- Q4. 文書番号がある場合は入力してください。(※ない場合は未記入)
 - →通常は未記入のままで問題ありません。会社等で届出に書類番号を付す場合などに入力してください。 ここに入力を行った場合、都から申請者あてに交付される通知文に入力内容が記載されます。
- Q5. 届出・通知の種類を選択してください。
 - →ガス工事、電気工事の場合は「文化財保護法第 93 条」、公共事業の場合は「文化財保護法第 94 条」を 選んでください。自治体が周知の埋蔵文化財包蔵地内で土木工事を行う場合、「文化財保護法第 94 条」を選んでください。
- Q6. 届出・通知にかかる土地の所在地を入力してください。(※住居表示、未定の部分は(以下未定)と記載)
 - →原則的に、地番ではなく「住居表示」の所在地住所を入力してください。未定の部分がある場合は、確定 している部分までを記載し(以下未定)と続けてください。
- Q7. 届出·通知にかかる土地を地図上で示してください。(※対象地の概ね中央部)
 - →地図を拡大(パソコンの場合は、ctrl キーを押しながらスクロール、タブレットの場合は 2 本指でピンチアウト)し、対象地の中央部をクリックしてピンを立ててください。緯度・経度情報は自動で入力されます。
- Q8. 工事計画面積を入力してください。(※小数点第 2 位まで入力、建築面積または土地を掘削する範囲 等の面積)
 - →小数点第 2 位まで入力してください。工事計画地の敷地面積ではなく、建築面積や土地を掘削する範囲、地盤改良等を行う場合は地盤改良を施工する範囲の面積を入力してください。
- Q9. 土地所有者の住所を入力してください。(※複数名の場合は「別紙参照」と入力し後のフォームから一覧表ファイルをアップロードしてください。)
 - →土地所有者が 1 名の場合は、直接フォームに入力してください。複数名の場合は「別紙参照」と入力して ください。
- Q10. 土地所有者の氏名等を入力してください。(※法人の場合は法人名・役職・氏名、個人の場合は氏名のみ、複数名の場合は「別紙参照」と入力し後のフォームから一覧表ファイルをアップロードしてください。)
 - →土地所有者が 1 名の場合は、直接フォームに入力してください。複数名の場合は「別紙参照」と入力して

ください。

- Q11. 土地所有者が複数名いる場合は、氏名・住所の一覧表をアップロードしてください。(様式は以下から ダウンロード、xls,xlsx,xlms 形式)
 - →土地所有者が複数名の場合のみ、ダウンロードした様式に氏名・住所を記載の上、データをアップロード してください。土地所有者が 1 名の場合はアップロード不要です。
- Q14. 遺跡の名称を入力してください。(※複数の遺跡にまたがる場合は、全角スペースを空けて列記してください。未周知の場合は「未周知」と入力してください。)
 - →「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」で対象地が含まれる遺跡の名称を調べ、入力してく ださい。
- Q15. 遺跡の種類にチェックしてください。(複数チェック可。周知の埋蔵文化財包蔵地の場合は、「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」の遺跡情報と齟齬がないよう確認してください。)
 - →「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」で対象地が含まれる遺跡の種類を調べ、入力してください。種類が複数ある場合は、すべての種類にチェックを入れてください。チェック項目がない場合は「その他」をチェックして、種類を入力してください。
- Q16. 遺跡番号(区市町村 No.)を入力してください。(※遺跡が複数にまたがる場合は、全角スペースを空けて列記してください。)
 - →「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」で対象地が含まれる遺跡に表示される「番号」を入力 してください。
- Q17. 届出にかかる遺跡の数(員数)を入力してください。
 - →対象地が1つの遺跡の範囲内にある場合は「1」を入力してください。2つの遺跡にまたがる場合は「2」を入力してください。
- Q18. 遺跡の現状にチェックしてください。(複数チェック可)
 - →対象地の現況を確認し、該当する項目にチェックしてください。チェック項目がない場合は「その他」をチェックして、入力してください。
- Q19. 遺跡の時代にチェックしてください。(複数チェック可。周知の埋蔵文化財包蔵地の場合は、「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」の遺跡情報と齟齬がないよう確認してください。)
 - →「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」で対象地が含まれる遺跡に表示される「時代」を調べ、チェックを入れてください。チェック項目がない場合は「その他」をチェックして、時代を入力してください。
- Q20. 東京都遺跡地図情報インターネットサービス(下記リンク先)で、前で回答した遺跡の情報に誤りがないか確認してください。
 - →Q14・Q15・Q16・Q19 の入力内容が、「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」に表示される遺跡の情報と一致しているかを改めて確認し、問題がなければチェックを入れてください。
- Q21. 工事の目的にチェックしてください。(複数チェック可)
 - →チェック項目に該当するものがあればチェックしてください。チェック項目がない場合は「その他」をチェックして、内容を入力してください。
- Q22. 工事主体者が申請者と同一であることを確認し、以下にチェックしてください。
 - →Q1 で入力した申請者が、工事主体者(施主等)であることを確認し、チェックしてください。

- Q32. 施工責任者の法人名・役職・氏名を入力してください。(※未定の場合は「未定」と入力してください。)
 - →施工責任者が決定している場合は入力してください。未定の場合は「未定」と入力してください。
- Q33. 施工責任者の情報を入力してください。(※未定の場合は未記入)
 - →施工責任者が決定している場合のみ入力してください。
- Q34. 工事着手予定時期を入力してください。
 - →届出時点での予定を入力してください。曖昧な場合は「頃」や「○年○月~○月」等の入力で構いません。
- Q35. 工事終了予定時期を入力してください。
 - →届出時点での予定を入力してください。曖昧な場合は「頃」や「○年○月~○月」等の入力で構いません。
- Q36. その他、参考となる事項があれば記入してください。
 - →通常は未記入で問題ありません。
- Q37. 工事計画地の場所と範囲を示した案内図をアップロードしてください。(jpeg,jpg,tiff,png,pdf 形式)
 - →指定された形式の案内図データをアップロードしてください。
- Q38. 工事計画にかかる建物配置図等の図面をアップロードしてください。(※土地を掘削する範囲等を平面的に示したもの、jpeg,jpg,tiff,png,pdf 形式)
 - →指定された形式の図面データをアップロードしてください。区市町村によっては、追加の工事図面の提出を求められることがあります。
- Q39. 工事計画にかかる断面図等をアップロードしてください。(※掘削深度が示された矩計図・断面詳細図等、ipeg.ipg.tiff.png.pdf 形式)
 - →指定された形式の図面データをアップロードしてください。区市町村によっては、追加の工事図面の提出を求められることがあります。
- Q42. 土地所有者と申請者が異なる場合は、土地所有者の承諾書をアップロードしてください。(※土地売買契約書・道路占有許可書等でも可、承諾書様式は以下からダウンロード、jpeg,jpg,tiff,png,pdf形式)
 - →土地所有者と申請者が同一の場合はアップロード不要です。異なる場合のみ様式をダウンロードし、必要事項を記入の上アップロードしてください。押印は不要です。
- Q43. 区市町村に指定された書類等を添付してください。(ファイルアップロード予備枠①、jpeg、jpg、tiff、png、pdf、zip 形式)
- Q44-45. (ファイルアップロード予備枠②③、jpeg.jpg.tiff.png.pdf 形式)
 - →通常は不使用です。区市町村から追加の書類提出を求められた場合などに使用します。
- Q46. 申請者と手続きを行う者が異なる場合は「委任状兼承諾書」、申請者が手続きを行う場合は「承諾書」に記入・押印の上、データをアップロードしてください。(様式は以下からダウンロード、jpeg,jpg,tiff,png,pdf 形式)
 - →様式をダウンロードし、必要事項を記入、押印(デジタル押印不可)の上、データをアップロードしてください。 さい。紙の提出は不要です。申請者側で保管してください。

入力はここまでです。Q47以降は、区市町村教育委員会が記入しますので、記載してください。 記載しても送信できますが、区市町村教育委員会で改めて記載いたします。